

することから来て居り、他は、かゝる政党的対立の有無に拘らず
労働組合の発生、發展の段階などに帰因するものである。
前者は直接の原因であるが根本的原因は後者に求めなければなら
ない。前者の障害を除去する途は、全無産政党的の無條件的台閣の
実現であり、後者の障害を除去する途は、全労働組合の産業別

- 1 全無産政党的の統一を前提とする全労働組合協議を、全労働組合
- 2 日本労働党を支持する労働組合に促進せしめること。
- 3 右の二に本大会が戦線統一に期する特別委員会は、調査に
- 4 本大会は、労働組合の統一を期する特別委員会は、調査に

労働組合の統一を期する特別委員会は、調査に

声 明 書

本大会は、過日の全農民組合協議会の挫折を以て、我が無産階級解
放戦線に於ける勢力の分散を意味するものとして遺憾の意を表するもの
である。我等はこの原因の大部分が労働組合戦線の分裂と無産政党的の
分裂とにあると認め、極力労働組合戦線と全無産政党的の統一、これに如何
なるべき措置を、我が無産階級解放戦線に於いて、重んじねばならぬ。全
労働組合が此の挫折に於ける障害を克服して、全農民組合協議会と全無
産階級解放戦線とを協力せしめんと切望す。

日本労働組合同盟第二回全国大会

(以上)

組合同盟主張審議の件

(組合同盟本部提案)

提案の要旨は、組合同盟昨年夏大会に於いて決定せられし主張の如し。

三